

りんご

放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

vol.
116

令和5年10月発行



～青森学習センター・八戸サテライトスペース学位記授与式と入学者のつどい～
(10月1日・10月7日撮影)



祝卒業・入学／記念公開講演会



- 2 | 巻頭言 石川 善朗 所長
- 3 | “Professional Report” 田名場 忍 先生
- 4 | 2023年度第1学期学位記授与式
- 5 | 卒業生のことば
- 6 | 2023年度第2学期入学者のつどい、
学生生活をスムーズに送るために
- 7 | 各種学生団体のごあんない
〈青森同窓会・校友会・ミステリーサークル・サイコロサークル〉

- 8 | 公開講演会・研修旅行レポート
〈黒石市・青森市・むつ市・弘前市〉
- 9 | 記念公開講演会〈青森SC・八戸SS〉
- 10 | 学習相談とゼミのごあんない
- 11 | 10・11・12・1月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ



巻頭言

-かんとうげん-

青森学習センター所長

石川 善朗



例年にない突然のドカ雪が降った今期の冬場から、なんとなく気候変動の予兆が感じられる今年の天気でしたが、夏場になっての気温が北国の異常高温となって現れました。弘前市の最高気温 39.4 度は考えられません。その上もう秋のはずですが、まだまだ気温が高い今日この頃です。夜が多少涼しくなってきましたが、この暑さいつまででしょうか。もしかすると秋が消えて、急に寒くならなければ良いのですが。農業、漁業関係が非常に心配です。

さて、私も放送大学に赴任してからそろそろ半年が過ぎます。やっと落ち着いてきたかと思いますが、まだまだ放送大学 40 周年記念式や、青森学習センター 30 周年、八戸サテライトスペース 20 周年の記念行事も残っているところです。さらに今年から放送大学として積極的に、Web ライブ授業を取り入れることになりました。Web ライブ授業とはネット環境を用いた双方向型放送授業です。会議型ソフトウェアを用いて授業を行い、その場で学生の反応を見たり、質問を受けるという形式です。一方向で画面を見聞きする授業ではないことが特徴です。但しこれは受ける方の学生に一定の PC ネットワークやソフトウェアの習熟を要求します。PC の知識、経験が無いと不具合が起きたときに、PC なのかソフトウェアなのか、ネット環境なのか、それぞれの要素の中で原因が分からないと対処の方法も分からないという事態になります。今の若い学生ならばある程度の経験があると思いますが、年配の方であまり PC の使用経験が無い方も多いと考えます。青森学習センターではすぐに取りかかるというわけではありません。県内のご年配の方々ではまだまだ PC の経験があまりないという方が多いと考えるからです。しかし、関東圏や北海道では試験的に行われようとしています。全体の流れはこの方向に進むと思います。これを良い機会ととらえて、少しお金がかかりますが購入するか、お知り合いのお古を譲り受けるかして PC を用意してみたいかがでしょうか。もうお持ちの方でしたらネットワークの世界の中で探索し、習熟度を上げておくのも良いと思います。ネット情報は玉石混淆ですが、その中から「玉」を見つけ出すのも面白い物です。一つチャレンジして見ませんか。

石川所長による 学習相談・ゼミの ごあんない	学習相談分野:	芸術学
	学 習 相 談 日:	毎週火～土曜日 (祝日を除く)
	ゼ ミ:	指定の水曜 14:30～15:30 「世界の映画史 (日本以外)」

Professional Report

心理学のさまざまな研究方法（2）

客員教員 田名場 忍

（弘前大学教育学部 教授）



実験などでは扱えない研究対象でも、他の研究方法を使えば研究できるのでしょうか。例えば、いじめの研究では、面接などを主とした事例研究や質問紙調査といった研究方法が使われてきました。

質問紙調査は、各個人の意見や態度、経験などについて、質問への回答をデータとします。現実についての回答だけでなく、仮想状況についての回答や過去を思い出しての回答など比較的柔軟な尋ね方ができますので、いじめや暴力行動など特殊な課題も含めて幅広く研究対象にできます。また、教室に集まってくれた対象者に一斉に回答を求める集合調査など、短時間に多くのデータを集められる方法にもなります。匿名での回答や持ち帰りでの回答など、対象者の協力を得られやすい工夫もできます。

しかし、質問紙調査は対象者の言語能力に依存する点が特徴でもあり、弱点でもあります。対象者が理解しにくい質問では、たとえ回答が得られたとしても対象者の真意を反映するものにはなりません。また、一般的にプライバシーに関わる質問には回答への抵抗や歪曲が生じやすくなります。そして、歪曲された回答かどうかを見分けることは、質問紙調査では困難です。対象者が回答したくなり、対象者が回答して良かったと思える質問紙調査をつくるのが、結果的にその調査を良いものにするのです。

一方、面接は、対象者一人ひとりに応じて質問を変えることができ、言語以外の情報も得られるので、対象者の個別的で主観的な世界に近づく可能性を持ちます。しかし、質問紙調査同様に対象者の言語能力に依存する側面も強く、対象者との関係によって得られる情報が異なってくる難しさもあります。また、観察は、言語による応答が難しい乳幼児等も対象にでき、リアルな日常行動を扱うことができます。しかし、対象者が知られたくない日常を秘密裡に観察することは倫理的に問題ですし、たとえ対象者が観察を承諾した場合でもその行動は研究者を意識しての行動になることもあり、注意が必要です。

このように、心理学では、さまざまな研究方法の中から、その長所と短所を比較しながら研究対象を適切に捉える方法を選択します。そして、時には既存の研究方法に満足できず、新しい方法が作られてきました。これが心理学でさまざまな研究方法が用いられる理由の一つになります。

今回紹介しきれなかった研究方法もあります。皆さんも、この機会に調べてみませんか。

“Professional Report”は、青森学習センターと八戸サテライトスペースの客員教員が専門分野について2回ずつ連載していくコーナーです。

2023年度第1学期学位記授与式

2023年度第1学期学位記授与式が、10月1日（日）八戸サテライトスペース、10月7日（土）青森学習センターにて行われました。今回、教養学部卒業を迎えた学生方は、青森SC・八戸SSをあわせて21名。式当日は出席者ひとりひとりに石川所長から学位記が授与されました。

卒業生の皆様、このたびはおめでとうございます！

青森学習センター



八戸サテライトスペース



2023年度第1学期 教養学部卒業生の内訳（青森SC 計16名・八戸SS 計5名）

青森SC 生活と福祉…5名／心理と教育…8名／情報…2名／自然と環境…1名

八戸SS 心理と教育…3名／社会と産業…1名／人間と文化…1名



「卒業生のことば」



人生の伴走者でもあった放送大学

八戸サテライトスペース 人間と文化コース 田中 幸子

67 歳入学、在籍 6 年です。その間 4 度の手術をし、最後には 22 時間にも及び左眼球摘出、嗅覚神経切除、後遺症有りのものでした。「この先勉強できますか」「大丈夫出来ますよ」の言葉に望みをおいて手術に挑みました。

術前に仕事をしつつレポート提出、術後に試験を受ける。それまでもこの繰り返しで大変でしたがむしろ、仕事と学びがその時々を私を支えていたかと思います。放送大学の学生ということで看護師の方が相談に來たり。もちろん大学の素晴らしさを熱く語りました。

自分の無力さと共に、学びの力・教科の先生方の愛を感じ、スタッフの方々のサポート、学友の励まし、家族の常なる手助けに今日の喜びがあり感謝するばかりです。



入学式の「痛〜い思い出」

青森学習センター 心理と教育コース 種市 光子

卒業にあたり、入学式での「痛〜い思い出」を思い出します。入学式当日に新入生代表のあいさつを依頼されていましたが、当日、早朝から腹痛で起きることができず、痛みも我慢できず、とうとう救急外来を受診しました。「この痛みが治まらなければ挨拶はどうしよう！」と不安でいっぱいでした。診断は尿管結石で、午前 11 時頃に結石は無事、排出され痛みも治まり、無事に入学式に出席し新入生代表の挨拶をすることができました。

そのような幕開けの大学生活でしたが、放送大学の教職員の方々に支えられ、サークル、ゼミの仲間の応援、家族の協力のおかげで無事卒業することができ、「学ぶ」楽しさを実感しました。「継続入学」して、この楽しさをもう少し味わいたいと思っています。



2023年度第2学期入学者のつどい

10月1日(日)と10月7日(土)の両日、八戸サテライトスペースと青森学習センターにて「2023年度第2学期入学者のつどい」が行われました。

放送大学学歌演奏や学長挨拶の上映、センター所長式辞、入学生と在学生代表の挨拶、学友会会長祝辞、教職員紹介のほか、オリエンテーションや施設見学などを行いました。

青森学習センター 左からセンター長挨拶、入学生挨拶、在学生代表挨拶、学友会会長祝辞



八戸サテライトスペース 左からセンター長挨拶、入学生挨拶、在学生代表挨拶、教職員紹介



学生生活をスムーズに送るために

新学期を迎え、放送大学での学習を始める入学生・在在学生の方へのお知らせです。

■ 活用しよう「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」と「利用の手引き」は、履修に関するきまりや、各種届出様式など、学生生活を送るうえで重要な事項が満載の冊子です。大切に保管のうえ、よく読んでご活用ください。

■ システム WAKABA のパスワード変更はお早めに

システム WAKABA に初期パスワードでログインし、ホーム画面左側にある「パスワード変更」で、初期パスワードから変更をしていただくようお願いいたします。ログインできない場合は、お問合せください。

■ 学生証の受取

学生証は、図書室・視聴学習室の利用や面接授業の追加登録申請、単位認定試験を受験する際（「学習センター受験」の場合）に使用します。

青森学習センター・八戸サテライトスペースの事務室窓口で交付いたします。新規入学・継続入学生は入学許可書を、在 student で学生証の有効期限切れの方は有効期限切れ学生証を窓口へご持参ください。郵送を希望する方はお問合せください。なお、顔写真を登録していない場合は発行ができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」または「学生生活の栞」巻末様式の「写真票」使用にて速やかに登録してください。

■ 学生教育研究災害傷害保険〈学研災〉への申込み ※任意

教育活動中や通学中における事故補償のための保険です。放送大学は通信教育に区分されており、保険料は100円、通学中の特約を含む場合は140円となります。保険期間は、入学後から学籍が続く限り最大6年間となります。ただし、加入日にかかわらず、4月入学者の保険終期は3月31日に、10月入学者の保険終期は9月30日になりますのでご注意ください。

詳細につきましては、入学生の方は先に送付の『「学研災」のご案内』にてご確認ください。



学生生活をもっと楽しく！各種学生団体のご案内

★入会ご希望の方は、青森学習センターまたは八戸サテライトスペースへお問い合わせください。

★学生団体の設立について

学生が研究やスポーツなどのため、学生団体（サークル）を結成しようとするときには、学生の中から責任者を定め、「学生団体結成願」等の必要書類を4月または10月に責任者が所属する学習センターへ提出し、設立の許可を受ける必要があります（「学生生活の栞」教養学部版P117参照）。詳細については、青森学習センター事務室へお問い合わせください。

青森同窓会

会長 関川 宏明

「学んだ人と学びたい人を繋ぐ」

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止を余儀なくされていた行事も少しずつ再開しております。そのような中、9月9日～10日には北海道と東北の各同窓会が持ち回りで開催している「東北・北海道ブロック地区交流会」が加藤副学長をはじめ関係各位の出席をいただき開催されました。今後も、同窓生と在学生との交流の場、学んだ人と学びたい人を繋ぐ場を作っていきますので、ご参加をお待ちしております。

第10回東北・北海道ブロック同窓会交流会

開催日：令和5年9月9日（土）～10日（日）

開催場所：VISITはちのへ（ユートリー） 5階視聴覚室
（青森県八戸市一番町一丁目9-22）



学友会

会長 田澤 豊

「学友会を人と人のつながり・情報交換の場所に！！」

学生間の繋がりが希薄なのが放送大学です。コロナ感染症による社会活動も規制緩和され、マスク着用等も由となり、今年は、例年開催の春の「観桜会」も盛況で終了しました。今後「そば打ち」などの親睦・情報交換を感染症対策し、開催を予定しております。

懇親会等の開催時は会員へ通知、学生の皆様には、事務室にお願いして、センターのHPや、メールで案内をいたします。是非、入会をお願いします。受付はセンター事務室にお願いしております。



ミステリーサークル

総長 上野 光弘

「八戸ミステリーサークル・会員募集中！」

ミステリーサークルは、学生相互の研鑽、親睦と交流を目的に活動しています。会費は無料です。学習相談も実施しております。入会したい方は、サテライト事務までご連絡下さい。今年も文化祭やりますよ！いつものアカデミックカフェやマジックショー、こだわりのコーヒーなど、楽しめる企画を考えています。

前回の文化祭で人気だった
アクセサリ作り体験



サイコロサークル

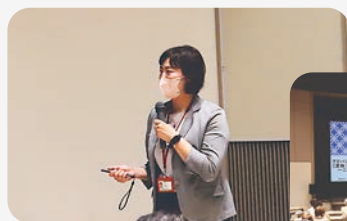
「サイコロサークルの活動から～1学期の活動レポート」

主な活動は行動分析とコーチングの2つを柱とした学習会です。希望により、面接授業「心理学実験」や放送授業「心理学統計法'21」の理解に役立つ「心理学統計法の基礎」も楽しく学習しました。これからも、希望を取り入れて幅広く、楽しく、役立つ内容を企画していきます。お申し込みの前に学習会を体験してみませんか。



公開講演会・研修旅行

アドバンス・ケア・プランニング（ACP：愛称「人生会議」）を活用してみよう ～これからの生活を考えるために～



日時	2023年7月5日(水) 13:30～15:00
場所	黒石公民館 多目的ホール (黒石市内町24-1)
講師	弘前大学大学院保健学研究科 助教 北嶋 結 氏 (放送大学青森学習センター 客員准教授)

今日から役立つ！食と健康の話



日時	2023年8月24日(木) ① 10:30～12:00 ② 13:30～15:00
場所	青森県民福祉プラザ 4階 県民ホール (青森市中央三丁目20-30)
講師	弘前大学農業生命科学部 准教授 前多 隼人 氏

青森県史近現代における下北地方 ～斗南藩・イタコ・青森ヒバ～



日時	2023年9月2日(土) 13:30～15:00
場所	むつ市立図書館 あすなるホール (むつ市中央二丁目3-10)
講師	青森中央学院大学 教授 北原 かな子 氏

2023年度学生研修旅行

目的 新型コロナウイルスの対応で実施を見合わせていた学生研修旅行を今年は開催しました。県内各地の名所や文化施設等の訪問を通して、見聞を深めるとともに学生同士の交流を図ることを目的としています。

日時 2023年9月16日(土)

研修場所 弘前城(弘前市下白銀町1)
弘前れんが倉庫美術館(弘前市吉野町2-1)



開催案内 健康長寿に挑む ～老化とのつきあい方を探ろう～

開催日時 : 2023年12月2日(土) 13:00～15:00

開催場所 : つがる市立図書館 セミナー・学習室 (つがる市柏稲盛幾代41 イオンつがる柏内)

講師 : 弘前大学 教育学部 教授 戸塚 学 先生(放送大学青森学習センター 客員教授)



青森学習センター開設30周年
八戸サテライトスペース開設20周年
記念公開講演会



「芸術・日本・ヨーロッパ」

講師

放送大学 特任教授 青山 昌文 氏

開催日

弘前:2023年8月26日(土) / 八戸:2023年8月27日(日)

会場

弘前会場:弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
(弘前市文京町1 弘前大学文京キャンパス内)

八戸会場:ユートリー 8階 多目的中ホール
(八戸市一番町1-9-22)



青森学習センター開設30周年・八戸サテライトスペース開設20周年を記念して、2023年8月26日・27日の二日、弘前・八戸の二会場で、「芸術・日本・ヨーロッパ」と題した講演会を開催しました。

本講演会は、青森県出身の放送大学 特任教授 青山昌文先生を講師にお迎えし、芸術における日本とヨーロッパの歴史について、幅広くご講演いただきました。

青森・八戸併せて150名の参加者があり、青山先生の熱くわかりやすい解説に、来場者は熱心に耳を傾けていました。

2023年度第2学期 学習相談とゼミのご案内

- 学習相談・ゼミは、事務室窓口または電話にて申込みを受付します。①氏名、②連絡先、③ゼミ名または相談日をお知らせください。
- 案内チラシや各ゼミのシラバスを、青森 SC・八戸 SS で配布しているほか、青森学習センター web サイトでも公開しております。

青森学習センター



一條 健司 先生

弘前大学 大学院理工学研究科 准教授

相談分野 情報工学

相談日 / 火曜 10:20 ~ 12:20

ゼミ / 指定の火曜 10:50 ~ 11:50

ゼミ名 コンピュータ科学入門



今井 正浩 先生

弘前大学 人文社会科学部 教授

相談分野 西洋古典学、
古典ギリシア語・ラテン語

相談日 / 火曜 12:30 ~ 14:30

ゼミ / 指定の火曜 13:00 ~ 14:00

ゼミ名 ギリシア悲劇入門：アイスキュロス『アガメムノン』を読む



戸塚 学 先生

弘前大学 教育学部 教授

相談分野 健康科学

相談日 / 火曜 14:50 ~ 16:50

ゼミ / 指定の火曜 15:20 ~ 16:20

ゼミ名 健康とスポーツ科学の理論と実践



成田 拓未 先生

弘前大学 農学生命科学部 准教授

相談分野 農業経済学

相談日 / 水曜 9:50 ~ 11:50

ゼミ / 指定の水曜 10:20 ~ 11:20

ゼミ名 農業のブラックボックスを看破する



石川 善朗 先生

放送大学 青森学習センター 所長

相談分野 芸術学

相談日 / 火～土曜

ゼミ / 指定の水曜 14:30 ~ 15:30

ゼミ名 世界の映画史（日本以外）



田名場 忍 先生

弘前大学 教育学部 教授

相談分野 社会心理学・臨床心理学

相談日 / 指定の木曜 9:45 ~ 11:45

ゼミ / 指定の木曜 10:15 ~ 11:15

ゼミ名 質問紙調査による心理学研究に向けて



北嶋 結 先生

弘前大学 大学院保健学研究科 助教

相談分野 看護

相談日 / 木曜 15:30 ~ 17:30

ゼミ / 指定の木曜 16:00 ~ 17:00

ゼミ名 地域包括ケアシステムでのケアとは

八戸サテライトスペース



山本 雄大 先生

八戸学院大学 健康医療学部 准教授

相談分野 社会心理学

相談日 / 金曜 14:00 ~ 16:00

ゼミ / 指定の金曜 14:30 ~ 15:30

ゼミ名 行動の背後にある「心理過程」を理解する



山本 忠 先生

八戸工業大学
前基礎教育研究センター 教授

相談分野 中国語学

相談日 / 水曜 13:30 ~ 15:30

ゼミ / 指定の水曜 14:00 ~ 15:00

ゼミ名 南部方言を中国語で表現Ⅱ

- 学期途中からでも参加できます。単位にはなりません
- が、客員の先生や他の学生たちと学べる良い機会です。
- お気軽にご参加ください。
- ゼミの日程は、都合により変更・中止となる場合もあります。
- センター・サテライト掲示板や青森学習センター web サイトを確認できない場合は、お電話にてお問い合わせください。

10月・11月・12月・1月のスケジュール

感染症拡大や大雨・暴風雪・地震等発生で通学・通勤に危険性が伴う可能性が高い場合は、臨時閉所、開所時間の変更をすることがあります。

閉所日 面接授業 通信指導提出締切 単位認定試験

10月	月	火	水	木	金	土	日
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

	月	火	水	木	金	土	日
11月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

	月	火	水	木	金	土	日
12月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

	月	火	水	木	金	土	日
1月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

10月	
1日(土) 八戸	2023年度第1学期学位記授与式・ 2023年度第2学期入学者のつどい
7日(土) 青森	2023年度第1学期学位記授与式・ 2023年度第2学期入学者のつどい
14日(土)	2023年度第2学期面接授業 【12時】空席発表・追加登録事前申請受付開始 《～10/18》
19日(木)	2023年度第2学期面接授業 追加登録先着申請受付開始 《～各科目の受付期限日》

面接授業	
14～15日	「芸術は人生に必要な夢、魂の救済」(青森) 「環境・エネルギー工学」(八戸)
21～22日	「持続可能な社会とエネルギー」(青森) 「ストレスの心理学」(青森) 「情報メディアの歴史」(八戸)
28～29日	「臨床心理学実習」(青森) 「暮らしの中の液体微粒化技術とは」(八戸)

11月	
8日(水)	2023年度第2学期通信指導提出受付開始【Web】
15日(水)	2023年度第2学期通信指導提出受付開始【郵送】
24日(金)	単位認定試験「学習センター受験」申請締切《郵送必着》
26日(日)	2024年度第1学期出願受付開始【Web・郵送】 《～3/12 教養学部、大学院修士選科生・修士科目生》
29日(水)	2023年度第2学期通信指導提出締切 《郵送必着 / Web は17時まで》

面接授業	
4～5日	「青森りんごの歴史と経済」(青森)
11～12日	「健康長寿のための運動理論と実際」(青森)
25～26日	「方程式の近似解法と数値積分」(青森) 「是川遺跡の縄文考古学」(八戸)

12月	
2～3日	「はじめからのパソコン操作」(青森) 「ドラマとK-POPで学ぶ韓国語」(八戸)
9～10日	「心理学実験2」(青森)
16～17日	「心の病気と援助の基礎知識」(八戸)
23～24日	「青森の食品機能学」(青森) 「認知症の人への対応の基本」(八戸)

1月	
4日(木)	臨時閉所日 ※青森・八戸
16日(火)～24日(水)	2023年度第2学期単位認定試験 Web受験
26日(金)	臨時閉所日 ※八戸

★自動車入構規制日

1月13日(土)～14日(日)

大学入学共通テスト実施のため、弘前大学の駐車場を利用することができません。青森学習センターへお越しの際、入構時に学生証の提示を求められる場合もありますので、必ずお持ちください。

★年末年始の閉所日

12月28日(木)～1月4日(木)

面接授業

- ★不測の事態により対面の面接授業が開講できなくなった場合は、科目によって、Web授業による実施または閉講のいずれかへ変更となります。シラバスをご確認ください。
- ★定員に余裕のある科目について、追加登録を受付中です。空席状況等の詳細は、青森SC・八戸SSへお問い合わせください。

単位認定試験

- ★2023年度第2学期の単位認定試験は、1月16日～24日に、Web受験方式で実施いたします。大学院と教養学部いずれも、この期間内に自宅等で受験してください。★自宅等でWeb受験をすることができない方は「学習センター受験申請書」を必着で提出してください。



事務室からのお知らせ



通信指導を提出しましょう ※「学生生活の栞」教養学部版 P 62、大学院版 P 64 参照

通信指導を提出し、合格して初めて単位認定試験の受験資格が得られます。未提出あるいは提出期限までに到着しなかった場合は、単位認定試験が受けられませんので、余裕を持って提出してください。11/8までに通信指導問題が届かない場合は、大学本部（総合受付 TEL:043-276-5111）に連絡してください。



【提出期間】 ★Web通信指導の場合 …11/8(水) 10:00～11/29(水) 17:00
★郵送提出の場合 …11/15(水) …11/29(水) **大学本部必着**

学習センター受験をご希望の方へ ※「学生生活の栞」教養学部版 P 66～67、大学院版 P 68～69 参照

2023年度第2学期の単位認定試験は【Web受験方式】（一部科目は郵送受験方式）です。ご自宅等にWeb受験できる環境が無い方、または機器の操作が困難等の事情のある方は、事前に申請することにより、学習センター・サテライトスペース・ランチ試験場でWeb受験を受けることができます（＝「学習センター受験」）。「学習センター受験」を希望する方は、申請期間内に手続きをしてください。また、学習センター・サテライトスペースでWeb受験の「操作体験会」を開催します（別紙、単位認定試験についての案内をご覧ください）。

【手続き方法】 学習センター受験申請書（印刷教材、番組ガイド等送付物に同封しています）を郵送提出
【申請期間】 10/1(日) ～ 11/24(金) **必着**

各種証明書の発行について ※「学生生活の栞」または「利用の手引き」にて詳細を必読のうえ申請してください。

証明書の発行を希望の際は、「学生生活の栞」巻末様式の『諸証明書交付願』に所要事項を記入のうえ、発行手数料（**1通につき200円**）を添えてお申込みください。



郵送での申込方法

①『諸証明書交付願』② 発行手数料（**郵便定額小為替証書**）③ 返信用封筒（長形3号、切手貼付、宛名明記）を**青森学習センター**へお送りください。現金送付の場合は**現金書留**をご利用ください。また、証明書の数や種類によって重量が異なりますので、返信用封筒の切手は**94円以上**をおすすめします。証明書の種類によっては発行まで2週間程度を要する場合があります。

窓口でのお支払いの際のお願い

つり銭の用意が無いため、細かい紙幣、小銭をご準備いただくか、事前に支払額のわかる場合は**丁度の金額をお持ちください**。ご協力をお願い申し上げます。

再視聴施設【あおもり校・むつ校】をご利用ください

学習センターやサテライトスペースのほかにも、放送授業を再視聴できる施設を設けています。青森県内には、青森市の青森市民図書館内「**青森学習センターあおもり校**」、むつ市のむつ市立図書館内「**青森学習センターむつ校**」があります。お近くにお住まいの方は是非ご利用ください。ご利用の際には、学生証をご持参いただき、各図書館の利用案内に従ってください。

2024年度第1学期 入学生募集

教養学部生、大学院修士選科・科目生大募集！

ご友人、ご家族・ご親戚、ご同僚など、皆様の周りに「学び」に関心のある方がいましたら、この機会にぜひ放送大学をご紹介ください。

口コミでどんどん学友の輪を広げましょう。もしかしたら、身近なあの方が4月にはともに学ぶ仲間になっているかも…？もちろん、継続入学生も大歓迎です！

【出願期間】 11/26(日) ～ 3/12(火) **私書箱必着**

★募集要項は、事務室窓口またはお電話、放送大学 web サイトからも請求できます。★体験学習・入学相談を随時承っておりますので、お気軽に学習センター・サテライトスペースにお問い合わせください。

青森学習センター

〒036-8561 青森県弘前市文京町3 コラボ弘大7階
TEL: 0172-38-0500 FAX: 0172-38-1299 X @aomoricenter

八戸サテライトスペース

〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 ユートリー4階
TEL: 0178-70-1663 FAX: 0178-70-1667

青森学習センターむつ校

〒035-0073 青森県むつ市中央2-3-10 むつ市立図書館内
TEL: 0175-28-3500 FAX: 0175-28-3400 (※視聴・貸出のみ対応)

青森学習センターあおもり校

〒030-0801 青森県青森市新町1-3-7 青森市民図書館内(アウガ8階)
TEL: 017-776-2455 FAX: 017-776-2400 (※視聴・貸出のみ対応)

放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp/>

青森学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/>

